ＧＰＡについて

大東文化大学

1. GPA について

GPA（Grade Point Average）とは、履修登録した科目の成績を 4 から 0 までの点数に置き換えて単位数を掛け、その合計を履修総単位数で割った 1 単位あたりの平均点です。
日本の多くの大学をはじめ世界各国の大学でも使用されている学修成果指標です。

学修の達成度をより明確に示し、自らの履修に責任を持ち、履修申請した科目を意欲的に学修することを目的としています。

(1) GPA の算出方法（不合格科目も対象）

$$GPA = \frac{（当該科目の単位数 \times 履修科目の GP）の総和}{GPA 算出対象科目の履修総単位数}$$

評価	評価対象					評価対象外
合否	合格				不合格	
成績	S	A	B	C	D	E
Grade Point(GP)	4	3	2	1	0	0

算出例

科　目	単位数	成績	GP	単位数 × GP
○○○基礎講座	2単位	S	4	2 × 4 = 8
○○概論○	2単位	B	2	2 × 2 = 4
○○○講読○	2単位	D	0	2 × 0 = 0
総合体育○	1単位	A	3	1 × 3 = 3
日本国憲法	2単位	A	3	2 × 3 = 6
合　計	9単位			21

GPA ＝ 21 ÷ 9 単位 ＝ 2.33 （小数点以下第 2 位まで算出）
※GPA の最高値は 4.00 となります。

(2) GPA 算出の対象科目

GPA 算出の対象科目は、本学で履修登録した全ての卒業要件対象科目（外国人留学生科目も含む）とし、諸資格科目等および本学以外で取得し卒業要件として認定された科目（N 評価科目等）については、算出対象外とします。

(3) GPA の種類と表示

GPAは、成績公開時にＤＢポータルにて表示し、成績証明書には表示しません。

(4) 不合格（D,E）となった科目の GPA 算出について

成績評価が不合格（D,E）と判定された科目については、GP=0 として GPA 算出に含まれます。しかし、再履修することで最新の成績に基づいて GPA が算出され、GPA を回復させることができます。（※GPA算出時は、最新の成績だけでなく、当初の不合格判定の成績も含まれるため、GPAが回復しないこともあります。）

成績評価が合格（S,A,B,C）と判定された科目の再履修は、できませんので注意してください。

(5) GPA 算出に伴う履修取消制度について

GPA 算出に伴う履修取消制度とは、履修登録した科目について「授業の内容が期待したものと違っていた」「このまま履修を続けるよりも他の科目に集中したい」などの理由により履修を断念した時、指定された取消期間内に申請することで、その科目を GPA 算出から除外するものです。申請できない科目もあります。

履修を取消さずに自ら履修を放棄した場合は、成績評価が不合格と判定され、GP=0 として GPA に含まれ、GPA を下げる結果となりますので十分注意してください。

履修取消は、履修を削除するものではなく、GPA 算出対象から除外するものであり、当年度履修単位数は変わりません。よって、代わりに他の科目を履修に追加することはできません。また、一度取り消すと復活はできませんので注意してください。

【履修取消期間】

・前期・通年科目　　5 月中の一定期間

・後期　　10 月～11 月中の一定期間

※期間は毎年度変わるので、年度ごとに確認してください。

【履修取消手続きの方法】

上記期間前に、学部事務室・東松山教務事務室よりＤＢポータルにて手続き方法を連絡します。履修取消が必要な場合は、所定の手続きを行ってください。

【履修取消申請ができない科目】

・事前に学部事務室・教務事務室に申請して履修登録する科目（事前登録科目等）

以 上